

次年度への引継事項

【運営面での問題点・引継ぎ事項】	
問題点 1	JC の山に登山するにあたり登山経路が荒れている場合がありますので、危険物が無いかの確認が必要になります。
引継ぎ 1	事前に登山経路の確認を行い危険物の排除を行ってください。参加者が気持ちよく登山できるようにできることはしっかりしてください。
問題点 2	登山時期が梅雨時期になると登山が難しくなります。登山時期の確定も大切になります。
引継ぎ 2	今回 6 月に登山計画をしましたが、梅雨時期が近年では長いため実施時期を検討ください。
問題点 3	登山者用保険に関して、当日参加者が確定できず保険料金を想定で確定し加入しました。
引継ぎ 3	しっかり参加者を把握したうえで加入し経費の削減をお願いします。
問題点 4	エクスカージョンについては今回実施できませんでしたが、JC の山登山を家族参加型にすることで JC 活動の意義と目的を理解していただける貴重な機会になります。引き続き計画できると良いです。
引継ぎ 4	家族参加型のエクスカージョンは JC 活動を実施していくうえでは必ず必要です。今回は青島での活動でしたのでそのまま青島の会場を選定しましたがそのまま JC の山の広場でのエクスカージョンも良いと思いますので、是非検討してください。
問題点 5	入会して 2 年目のメンバーと 3 年目のメンバーで出席率にばらつきが多く目立つ結果となりました。グループ編成時、これまでの出席率を考慮して編成しましたが一人ひとり環境が変わることで、出席率にも大きく差が出る結果となりました。
引継ぎ 5	事業実施のリマインドを実施することで参加率も向上できると思いますので、案内を徹底してください。
問題点 6	今回入会 3 年目に関して理事役員に従事されているメンバーのみアカデミーメンバーの対象から削除して配置しましたが、宮崎ブロック協議会、日本青年会議所へ出向しているメンバーも同様に対象から削除する必要があると感じました。今後は LOM 以外で役に従事している対象メンバーもから削除することをお勧めします。(LOM の理事同様に責任ある運動を行っているため)
引継ぎ 6	理事役員メンバー、宮崎ブロック協議会へ出向しているスタッフに関しては業務内容が覚前に代わるため、対象者から策場をお勧めします。また、グループ長にせず、メンバーとして参加しサポートメンバー役として参加して頂くことをお勧めします。
問題点 7	各グループに理事役員を配置しグループ内で格差が出ない様に対策を行いました。ですが、各グループ会議の開催日と理事メンバーのスケジュールが合わず開催日に参加できないという事が数回あり、サポートとしてなかなか参加できない方もいらっしゃいました。今後は予定を運営側で確定し全体で会議を行うなど対策が必要です。
引継ぎ 7	各グループの会議を年間行事の中で実施日を確定し各グループ開催日を同日に確定することで、担当役員も参加日が確定しやすいと思います。
問題点 8	入会して 2 年目と 3 年目の方を中心にアカデミーセミナーに参加して頂きましたが、アカデミー生以外にもセミナーに参加していただくことで改めて青年会議所の理念を理解する機会となったと

	思います。
引継ぎ 8	次回機会があればセミナーだけでも全体を対象に開催できると良いと思います。
問題点 9	全セミナーの出席率が回を増すたびに減少していきました。参加することが運動の始まりという事を事業の始まりにしっかり理解していただくことが大切です。
引継ぎ 9	セミナーに参加することで何を得ることができるのかをしっかりと認識していただくことで参加率も上昇していくと思います。
問題点 10	セミナー実施後 10 月例会に向けて中間報告会を実施しましたが、各グループ内でも進捗状況に格差が発生していました。
引継ぎ 10	サポートメンバーの理事の方々に協力いただくことで格差をなくすことができました。ですが、最初から担当委員会としてもしっかりとサポートできていればもっとスムーズなグループ会議が出来たのではないかと思います。
問題点 11	当日各グループ、リハーサルの時間が短く全体を通す時間が無かった。そのためプレゼン資料の内容が古いことが本番時に判明し発表時間にずれが生じてしまった。
引継ぎ 11	リハーサルの時間をしっかり確保し、プレゼン資料の確認を本番前までに確認することが未然に防ぐことはできます。また、提出期日を前もって定めることで委員会としての準備期間も必要です。
問題点 12	本番前に資料の確認を各グループ長に確認する必要がありました。
引継ぎ 12	プレゼン資料が当日まで差替えが発生したことも今回の要因であります。プレゼン資料等の提出日を明確に定め、運営側に余裕のある運営も必要です。
問題点 13	ホール内のスクリーンが想像以上に客席側に近く、役員の方々に移動をお願いする必要がありました。
引継ぎ 13	例会とメインアワーで場所を変更する際しっかり会場の下見を実施し見え方などしっかり調査する必要もあります。
問題点 14	10 月メインアワーに関しては人財グループで行う流れとなり、各委員会共に担当振り分けがしっかりできず、当日苦労した部分もありました。
引継ぎ 14	しっかり、グループ内で協議を実施し担当振り分けする必要があります。
【予算面の問題・引継ぎ事項】	
問題点 1	JC の山登山時環境整備が必要な事もあります。清掃用の備品等も検討してください。
引継ぎ 1	清掃用の備品等の費用を次回から予算計上を検討ください。
問題点 2	セミナー会場で予算削減のため LOM 持参の PV とスクリーンを使用する予定でしたが、会場が広く後方の方が見えないということが発生し、急遽備え付けされているスクリーンを借りる流れとなりました。
引継ぎ 2	しっかり会場下見を実施し会場の大きさを確認し備品リストから使用機材の選定も必要です。
問題点 3	JC の山登山社数が大きく変更になった。
引継ぎ 3	JC の山登山者の取り纏めを事業前に再度行い参加者分の保険加入することで無駄な経費は削減できると思います。
問題点 4	今回のセミナーでは無料で借用可能な会場を選んで実施しましたが、電源費や備品費がかかる施設もありますので確認を実施してください。
引継ぎ 4	会議講習などであれば、電源費は最低の 1Kw で十分足りますので、最低金額を記載してください。また、備品費に関して会場側と打ち合わせを実施してください。